

しょうをつんでだいとなす

# 積小為大



豊川市立東部小学校  
校長室だより  
令和2年1月号

## あけましておめでとうございます

新年のご挨拶を申し上げます。令和になって初めてのお正月でした。そして2020といえば「東京2020」オリンピック、パラリンピックが開かれる年です。皆さまにとって、東部小学校にとっても、そして世界中の人々が幸せで平和な一年であることを祈っています。



## 4月7日（火）は市内全校 休業日です

昭和39年にも東京でオリンピックが開かれました。昨年のNHK大河ドラマ「いだてん」でも描かれたアジア初のオリンピックでした。3歳だった私の記憶は確かではないのですが、国道1号線を聖火ランナーが駆け抜け、昔の西部中学校（現在のAIHO）の前に応援にいきました。オリンピックの看板の前で撮った写真が残っています。

あれから56年、再び日本にオリンピックがやってきます。3月12日にギリシアのオリンピア市にあるヘラ神殿で巫女によって採火される聖火は、20日に日本に到着し、復興の火の展示の後、3月26日に福島県Jビレッジを出発点として日本全国47都道府県を回ります。「オリンピック聖火リレー」です。

愛知県へは4月の6日、7日。豊川市での聖火リレーは7日（火）です。小学校入学式・始業式の翌日ですが、市内の小中学校はこの日を休業日とし、聖火リレーの見学に出かけられるようにします。

豊川稲荷から開運通を通過して陸上競技場までが豊川市の聖火リレーのルートです。

また、今回採用された聖火のトーチの燃焼部分は、地元豊川市御津町にあるSOTOブランドで有名な「新富士バーナー」が担当したということです。

## 子どものネット利用の危険性

携帯電話やスマートホンの所持は高校生から中学生、そして小学生へと低年齢化しています。今では赤ちゃんの頃から、タブレットでYOUTUBEの動画を見たり、スマホを玩具がわりにしたりしています。

心配なことに、子どもたちがSNSで知り合った相手に誘い出されたり、犯罪に巻き込まれたりする事件が相次いでいます。市P連でも児童生徒の携帯・スマホ等の利用に関する状況調査を行い、市内統一のルールを呼びかけています。

スマホだけでなくゲーム機でもネットを使って他者とやりとりをする時代。危ないからと遠ざけるだけでなく、その正しい使い方や危険性など、メディアリテラシーについて、しっかり教えていくことが大切です。

### ご家庭ではこんなことをすると良いそうです

- ◇「夜9時以降は使用しない」とか「ネット利用はリビングで」などの我が家のルールを話し合う。
- ◇SNSのアカウントやパスワードを報告させる。
- ◇オンラインゲームなどでも第三者と知り合えることなど最新のネット環境を確認する。
- ◇フィルタリングサービスを利用する。
- ◇SNSに自分や自宅の画像等、個人情報を含む投稿をすることの危険性について知る。

また、広く世界とつながるものだけでなく、身近な仲間とのラインなどのSNSでは、仲間外し、悪口、中傷などが現実世界以上に発生しやすい状況にあります。仲間内だけのつもりで添付した画像を、仲間内の誰かがツイッターなどに投稿すれば、一気に世界中に恥を晒すことになるかもしれません。

便利な道具も、そのしくみや危険性を知り、正しく使うことが大切だと改めて思います。

文責（校長 金澤哲哉）